

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム課

担当名: システム指導・集中化担当

内線: 2287

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B15	統合プラットフォーム推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子計算運営費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	なし				戦略項目 分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上	
1 事業の概要 新たに統合基盤(プラットフォーム)を構築し、大規模システムの集約化を進め、更なる経費の削減と平準化を図る。集約化により、個別の運用負担の軽減やセキュリティレベルの統一的な向上などを図る。 (1) 統合基盤構築及び環境整備 △12,415千円 回線費用の契約差金発生に伴う減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 統合基盤構築及び環境整備 131,512千円 イ クラウドサービスの利用 ロ 回線費用 ハ サービスデスク (2) 事業計画 ア 統合基盤調達 クラウドサービス事業者が提供する環境に統合基盤を構築する。 イ 統合基盤への移行 クラウド環境に構築した統合基盤に順次、システムを移行する。 ウ 次年度移行予定システム調査 (3) 事業効果 ア 庁内情報システム運用経費を削減・平準化し、管理負担を軽減する。 イ システムのセキュリティレベルを向上させる。 ウ データセンターの活用によるIT-BCPを向上させる。 エ 県内IT企業の参画機会を創出する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 統合基盤の構築により、情報システムの集約を進めていく中で、システム運用業務の見直しを行い、職員の業務負担軽減を図る。また、クラウドサービスを利用することで、従来、システム構築業者しか受託できなかった運用業務を県内中小IT企業が受注できるようになる。 (5) 補正予算の概要 ア 統合基盤構築及び環境整備: 回線費用の契約差金発生に伴う減額。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△12,415							△12,415	119,097
現計額	131,512							131,512	